

やさしく そっと 寄り添う
理想の看取りとは…

大切なこと 共に感じ 考えよう

テーマ

「^{つい}「終の棲家」^{すみか}」はどこがいい？
～「その人らしさ」に寄り添う看取り～

講師

石飛 幸三 氏

東京都世田谷区立特別養護老人ホーム「芦花ホーム」常勤医師

近年、介護の場では看取りのケアのあり方が問われている。この講演会は先生の様々な経験を通して、地域の方々と介護職員が「人の最期の支え方」について共に考えるきっかけとなることを目指しています。

日時

平成29年3月25日(土)
13:30～16:00

内容

市民・ボランティア・
介護関係者を対象に講
演会を行います。

場所

匝瑳市民ふれあいセンター大ホール

【講師プロフィール】

- 生年月日：1935年生まれ ● 出身地：広島県生まれ
- 出身大学：慶應義塾大学医学部卒業
- 1970年ドイツで血管外科医として勤務 帰国後1972年東京都済生会中央病院勤務
1993年東京都済生会中央病院副院長 2005年特別養護老人ホーム芦花ホーム常勤医
診療の傍ら、講演や執筆などを通して、老衰末期の看取りのあり方についての啓発に尽力している。
- 著 書：『「平穏死」という選択』（幻冬舎ルネッサンス新書）
『「平穏死」のすすめ 口から食べられなくなったらどうしますか』（講談社）
『「平穏死」を受け入れるレッスン』（誠文堂新光社）



◆お問い合わせは
こちらまで…

匝瑳市高齢者支援課 地域包括支援センター
☎0479-73-0033

■主催：千葉県介護人材確保対策事業 海匝地域推進協議会

■後援：匝瑳市